

林業労働力確保 支援センターの役割

「新潟県林業労働力確保支援センター」は、「林業労働力の確保の促進に関する法律」に基づき、平成9年4月1日に新潟県から指定を受けて開設しました。厚生労働省・林野庁・新潟県からの委託または補助により、林業事業者の雇用管理の改善と事業の合理化を図るとともに、新規就労者の支援等により林業労働力の安定的確保を目的としています。

01 林業の仕事の情報収集

① 首都圏その他

森林の仕事ガイドンス

〔主催 全国森林組合連合会〕



林業に興味のある方、就業を希望する方を対象とした説明・相談会です。東京や大阪等で年に数回、開催されます。林業全般や支援制度について相談できるほか、各地域の実情を知ることができ、都道府県ブースや、現場で働くフォレストワーカーに直接相談ができるブースもあり、幅広く情報収集ができます。



にいがたU・インターンフェア
〔主催 新潟県〕

首都圏在住で新潟県へのU・インターンに興味がある方や、検討している方を対象としたイベントです。県内の市町村、企業、関係団体等が幅広く参加し、仕事や暮らしなどの情報収集や相談ができます。

② 新潟県内

農林業新規就農・就業
チャレンジフェア

〔農林業就業相談会〕

新潟市内の会場を中心に、農業と林業が合同で開催する就業相談会です。意欲ある担い手の育成・確保を目的として、県内の求人がある事業者や総合相談ブースで求職者の情報収集や相談に応じます。



森林の仕事エリアガイドンス

県内の林業事業者への就業に興味や希望がある方を対象とした、当支援センターが主催する新潟県限定の説明・相談会です。実際に現場で働いているフォレストワーカーによるトークショーのほか、求人がある県内事業者やトークショー参加者及び総合相談ブースで、林業への就業に関する全般的な情報収集や相談ができます。

02 林業の基礎が学べる 講習等の開催

① 就職希望者向けの各種講習 〔林業就業支援講習〕

林業への就業を希望する方を対象にした講習で、林業に関する基礎知識の習得や、実際の現場での林業体験、職場見学などができます。チェーンソーなどの資格も取得できる20日間コース(実講習12日間)と、比較的参加しやすい5日間コース(実講習4日間)があります。いずれのコースも、個別の就職・生活相談が実施され、林業への円滑な就職を支援します。



※詳細は次ページにて紹介

② 森の仕事体験

高校生や専門学校生、大学生を対象にした林業を体験できる研修が「森の仕事体験」です。新潟県内では、学生が動きやすい例年8月の夏休み期間に村上市と上越市の2地区で実施。1泊2日の合宿形式で、林業の現場を体験してもらい、将来の仕事についても考えてもらう貴重な機会になっています。



村上地区



上越地区

03 就職後のキャリアアップ

「緑の雇用」担い手 確保支援事業・集合研修

〔1〜3年目〕

林業作業士研修(フォレストワーカー)

現場技能者として必要な、基礎的技術を身に付けます。

〔5年以上〕

現場管理責任者研修(フォレストリーダー)

作業班長として必要な、判断力、指導力、現場作業管理能力などを身に付けます。

〔10年以上〕

統括現場管理者研修(フォレストマネージャー)

林業の社会的使命、企画・営業・販売などを学び、林業現場の統括管理責任を担える能力を身に付けます。

森林施業プランナー育成研修

持続的な森林経営を推進するため、森林所有者に対して、森林施業の方針や利用間伐等による事業収支等を見積もった施業提案書を提示して施業を受託し、施工管理をしていくのが森林施業プランナー。プランナーの業務に必要な間伐の作業システムやコスト管理、所有者への提案方法などに関する知識、技能を身につけ、その役割を担える人の育成研修を実施しています。



林業事業者新たに採用された方に対し、講習や研修を行うことでキャリアアップを支援しています。研修年次に応じて研修の内容をステップアップさせ、さまざまな技能を身につけられるよう体系的な研修プログラムが用意されています。